

平成27年1月分の調査・駆除件数に関する考察

1. 1月の定期的・計画的な調査・駆除は、東区28件、博多区2件、中央区1件、南区12件、城南区1件、計44件であった。このうち東区で、セアカゴケグモが発見された。
2. 1月の発見・通報に伴う駆除は、セアカゴケグモが、東区で8件10匹であった。
3. 1月の駆除匹数は、セアカゴケグモ340匹で、前月（平成26年12月）319匹に比べ増加した。また、平成26年1月の駆除匹数は238匹で、前年1月と比較して増加した。
4. 卵のうの駆除個数は、平成26年12月155個、平成27年1月163個で、若干増加した。また、平成26年1月の卵のうの駆除個数は54個で、前年1月と比較して増加した。
5. セアカゴケグモの全駆除匹数に占める公園・緑地での駆除匹数の割合は89%で、前月88%と同程度であった。